

「第7波」の終息に向けて

- 急速かつ爆発的に拡大した感染の第7波も、新規感染者数は着実に減少傾向となっています。
 - 本市の人口10万人あたり新規感染者数(7日間移動合計)は、9月22日(木)時点で**353.7人**
- 感染者数の減少に伴い、県内の病床使用率は2割台まで減少、医療機関の状況も改善傾向にあり、保健医療体制のひっ迫は緩和されつつあります。
- こうしたことから、県は、**9月30日をもって岐阜県BA.5対策強化宣言の解除**を決定しました。
- 9月26日からは、国が9月8日付で示した「**Withコロナに向けた新たな段階への移行**」を進めるため、「感染症法上の措置について、高齢者・重症化リスクのある方に対する適切な医療の提供を中心とする考え方」に基づき、**全国一律で全数届出が見直され、対象が65歳以上の方等に限定されますが**、全ての感染者が適切な医療・保健サービスを受けられるよう、本市は新たに整備される岐阜県陽性者健康フォローアップセンター等と連携しながら引き続き対応してまいります。
- 市民の皆様、事業者の皆様におかれましては、感染症対策と社会経済活動との両立に向け、日頃からの感染防止対策の取組を継続していただきますようお願いいたします。

令和4年9月22日 岐阜市長 柴橋 正直

市民の皆様へ

基本的な感染防止対策

- 必要な場面での「マスクの着用」、「手指衛生」、「密回避」、「こまめな換気」
- 少しでも体調不良の時は、全ての行動をストップ！

飲食

- 大人数や長時間の飲食を避けるよう努めるとともに、**マスク会食(食事は静かに、会話時はマスク着用)を心掛けましょう！**
(同一グループ同一テーブル4人まで、2時間以内の要請は解除)
- 「**新型コロナ対策実施店舗向けステッカー取得店舗(第三者認証店)**」を利用！

検査

- 感染に不安のある方は、薬局等での無料検査の活用を！
- 症状が軽い場合等は、国が承認した検査キットを活用し、自己検査を！
- **無料検査や自己検査で陽性の場合、岐阜県陽性者健康フォローアップセンターに連絡を！**
- 高齢や基礎疾患等により受診を希望される場合は、診療・検査医療機関を受診し検査を！

医療・療養

- 救急外来および救急車の利用は、真に必要な場合に限ってください。
- 感染した場合に自宅療養となることを想定して、予め食料などの備蓄を！(目安は10日間分)

ワクチン接種

- **初回(1、2回目)接種を完了し、前回接種から5か月経過した方を対象に、オミクロン株対応ワクチンの接種が9月28日から順次始まります。**
接種は、医療機関での個別接種と公共施設での集団接種の両方で行います。
- 初回接種を未だ終えてない方に対しては、従来型ワクチンで接種を行います。
- 接種を希望される方は、接種環境を整備していますので早目の接種をご検討ください。

事業者の皆様へ

- 体調不良者が必ず休暇を取得できる環境を整備し、**咽頭痛や発熱など、少しでも体調が悪い場合は、「休む」「休ませる」対応を徹底！**
- ワクチン接種のための休暇の取得など、**従業員とその家族が接種しやすい環境づくりをお願いします。**